組合だより

2013. 1. 18 発行　第 144 号

札幌鉄工関連協同組合
・TEL 661-2648　・FAX 665-1408
http//www6.ocn.ne.jp/~s-tekkou/
E-mail : kanren00@poem.ocn.ne.jp

☆ 新年交礼会を開催 ☆

平成 25 年新年交礼会が、1 月 16 日(水)午後 5 時より札幌ホテルヤマチで開催されました。

会は、山本理事の司会で進められ、今井理事長の挨拶のあと、ご来賓の北海道経済産業局地域経済部・寒川次長、北海道経済部・阿部産業振興局長、札幌市経済局・川畑産業振興部長からご挨拶をいただきました。

今井理事長からは、就任して 2 度目の新年を迎えたが昨年同様に身の引き締まる思いであること、この間の組合員皆様からの組合活動に対する多大な協力のお礼、特に役員、委員には日頃から意見、要望をいただき、昨年の一つの例として、発寒地域を良くしていこうと努力されている「発寒北商店街振興組合」と連携、協力することについて「覚書」を締結したこと。

組合員の状況については、厳しい状況の中、昨年 1 社の脱落もなく全組合員が揃って新しい年を迎えられたことが何よりも喜ばしいこと。

昨年暮れ政権が変わり経済対策に期待感が増しているが、何と言っても我々中小企業が元気になることが一番で、そこに力を入れてほしいこと。

また、今年 9 月に組合が創立 50 周年を迎えるが、その記念行事については、昨年、検討委員会を設置、組合員皆様にアンケートを行い理事会において来年 1 月の新年交礼会に併せて実施することとしていること。本日以上に多くの組合員が出席されることを願っているなどの話がありました。

来賓の経済産業局からは、昨年も厳しい一年であったが、暮れには期待感が増し、人・モノ・カネの流れに期待ができる雰囲気になってきており、このようなマインドが重要。国の経済再生計画でも大きな予算を確保し切れ目のない経済対策を進めること、日本経済を牽引しているものづくり産業に補助金を用意しているので活用してほしい。

北海道からは、昨年今井理事長が北海道産業貢献賞を受けられたことへの敬意、組合が 50 周年を迎えること今後もどんどん発展していくことへの期待。

札幌市からは、新年度事業として開放特許の活用、金融円滑化法の終了に対応するための資金融資を用意していることの話がありました。

その後、北海道中小企業団体中央会・大嶋専務理事の乾杯で祝宴に入り、来賓を含め 70 名の出席者は、名刺交換や情報交換、さらにゲーム大会など和やかに交流し、懇談が行われました。

◎ 購読紙(誌)のお知らせ ◎

組合では日本経済新聞を購読していますが、同新聞を 6 か月間保存しておくことにしております。この間の見落とし記事や改めて見る必要のある記事については、組合事務所でいつでも自由にみることができますので気軽に立ち寄りご利用ください。同様に『ＴＳＲ情報・北海道版』（東京商工リサーチ北海道支社発行）も備えてありますので併せてご利用ください。

― 〝組合だより〟の活用を! ―

組合だよりには組合員企業からのお知らせ欄を用意し、他の組合員へのＰＲや、ご紹介したい記事を掲載することにしております。

組合員企業の ①各種イベントの案内 ②新製品の案内 ③新事業取り組みの紹介などがありましたら組合に連絡のうえ記事をお寄せください。